学校番号	305

平３１年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語表現Ⅰ	2	第１学年 （芸能文化科）	（英Ⅰ341）"Revised BIG DIPPER English　Expression Ⅰ" （数研出版） be 3rd Edition English Grammar23 Ｗｏｒｋｂｏｏｋ　（いいずな書店） 総合英語 be 3rd Edition

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・英語表現Ⅰの授業は、「話すこと」「書くこと」の技能を中心としながらも、「聞くこと」「読むこと」を加えた４技能を総合的に高める授業です。そのため、基本的な文法事項を習得し、それを用いて情報や考え等について話したり書いたりする言語活動を多く行います。授業では積極的な活動を求めます。

・英語の文法や語彙については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを意識して学習することが大切です。常に「英語を使う」ということを意識して学習しましょう。

・教科書や副教材の言語素材を用いた音読や暗唱、また既習の文法事項を用いたペアリーディング等を多く取り入れます。英語の正しい発音やイントネーションを身につけ、聞いている人にきちんと伝わるような表現を心がけましょう。

２ 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第１学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅰ」（３単位）及び「英語表現Ⅰ」（３単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
◆前もって準備した上で、日常的な事柄について基本的な語や表現を使って、複数の文で描写することができる。 ◆◇天候、時間、物の値段など、日常的に必要な事柄について、決まった表現や形式を用いて尋ねたり、答えたりすることができる。	コミュ英Ⅰ ・授業観察 ・インタビューテスト ・発表 英語表現Ⅰ ・授業観察 ・インタビューテスト	◆自分のことや学校、地域のことなどの簡単な紹介文を書くことができる。 ◆簡単な語や基礎的な表現を使いながら、and、but、because などで文と文をつないで、日記や説明文などまとまりのある文章を書くことができる。	コミュ英Ⅰ ・定期考査 ・GTEC ・提出物 英語表現Ⅰ ・ライティング課題 ・定期考査 ・GTEC ・ワークシート	◇趣味やクラブ活動などの身近なトピックについてゆっくりはっきりと話されれば具体的な情報を聞き取ることができる。 ◇ダンスや物の制作など一連の行動の手順について、ゆっくりはっきりと指示されればそのとおり行うことができる。	コミュ英Ⅰ ・GTEC ・小テスト ・授業観察 英語表現Ⅰ ・リスニングテスト ・定期考査 ・GTEC ・ワークシート	◇有名人物の伝記や歴史上の出来事についての英文を読み、適宜辞書も利用しながら事実関係を把握することができる。 ◇簡単な英語で表現されていれば、ガイドブックなどを読んで必要な情報を見つけ出すことができる。	コミュ英Ⅰ ・定期考査 ・GTEC ・音読テスト ・授業観察 英語表現Ⅰ ・定期考査 ・音読テスト ・GTEC ・定期考査 ・授業観察

3　学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4　学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 1 (3 時間)	勧誘表現を使う はじめに①	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・日課や身の回りのことについて、ペアで協力して会話をすることができる。	・自分の日課について、現在形を使ってワークシートにメモし、それを参考にしながらペアで伝え合う。	・日課や身の回りのことについて、ペアで協力して会話をしている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・日課や身の回りのことについて、現在形を用いて適切に話したり書いたりすることができる。	・自分の日課について現在形で文を作る。 ・ピクチャーカードのイラストを見ながら、現在進行形を用いて文を作り、言う。	・日課や身の回りのことについて、現在形を用いて適切に話したり書いたりしている。	・言語の使用場面と働きを意識した筆記テストにおいて、日課や身の回りのことについて自由英作文を課す。
		「外国語理解の能力」			
		・クラスメートの日課について会話や発表等から情報を適切に理解することができる。	・ペアで行う会話やクラスメートの発表内容の要点を、ワークシートにまとめる。	・クラスメートの日課について会話や発表等から情報を適切に理解している。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・現在形，現在進行形について理解する。 ・「勧誘」表現を理解する。	・現在形，現在進行形を含む例文を学び、暗誦する。 ・「勧誘」表現を含む例文を学び、暗誦する。	・現在形，現在進行形について理解している。 ・「勧誘」表現を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 2 (3 時間)	過去形や未来を表す動詞を使う はじめに②.	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・過去の経験や未来のことについて、ペアで協力して会話をすることができる。	・過去の経験や将来の未来のことについて、過去形や未来表現を使ってワークシートにメモし、それを参考にしながらペアで伝え合う。	・過去の経験や未来のことについて、ペアで協力して会話をしている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・過去の経験や未来のことについて、過去形や未来表現を用いて適切に話したり書いたりすることができる。	・過去の経験や未来のことについて文を作る。	・過去の経験や未来のことについて、過去形や未来表現を用いて適切に話したり書いたりしている。	・言語の使用場面と働きを意識した筆記テストにおいて、過去の経験や未来のことについて自由英作文を課す。
		「外国語理解の能力」			
		・クラスメートの過去の経験や未来のことについて会話や発表等から情報を適切に理解することができる。	・ペアで行う会話やクラスメートの発表内容の要点を、ワークシートにまとめる。	・クラスメートの過去の経験や未来のことについて会話や発表等から情報を適切に理解している。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・過去形や未来を表す動詞について理解する。 ・時や条件を表す副詞節を理解する。	・過去形や未来を表す動詞を含む例文を学び、暗誦する。 ・時や条件を表す副詞節を含む例文を学び、暗誦する。	・過去形や未来を表す動詞について理解している。 ・時や条件を表す副詞節を含む例文を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 3 (3 時間)	名詞の数に注目 はじめに③	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・過去にいったことのある場所について、ペアで協力して会話をすることができる。	・過去にいったことのある場所について、現在完了形を使ってワークシートにメモし、それを参考にしながらペアで伝え合う。	・過去にいったことのある場所について、ペアで協力して会話をしている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・過去にいったことのある場所について、現在完了形で適切に話したり書いたりすることができる。	・過去にいったことのある場所について、現在完了形を用いて文を作る。	・過去にいったことのある場所について、現在完了形を用いて適切に話したり書いたりすることができている。	・言語の使用場面と働きを意識した筆記テストにおいて、過去にいったことのある場所について自由英作文を課す。
		「外国語理解の能力」			
		・クラスメートの過去にいったことのある場所ついて会話や発表等から情報を適切に理解することができる。	・ペアで行う会話やクラスメートの発表内容の要点を、ワークシートにまとめる。	・クラスメートの過去にいったことのある場所について会話や発表等から情報を適切に理解することができている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・名詞の数について意識しつつ英文を理解する。	・名詞の数について意識しつつ英文を理解する。	・名詞の数について英文が作れるか。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 4 (3 時間)	肯定・否定・疑問文を使う My Friends.	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		(本単元では設定しない)	・肯定・否定・疑問文を使ってワークシートにメモし、それを参考にしながらペアで伝え合う。	(本単元では設定しない)	
		「外国語表現の能力」			
		・肯定・否定・疑問文を使い、適切に話したり書いたりすることができる。	・肯定・否定・疑問文を用いて文を作る。	・肯定・否定・疑問文を用いて適切に話したり書いたりすることができている。	・言語の使用場面と働きを意識した筆記テストにおいて、肯定・否定・疑問文についての英作文を課す。
		「外国語理解の能力」			
		・話されたり書かれたりした・肯定・否定・疑問文を含む文を適切に理解することができる。	・話されたり書かれたりした内容の要点を、ワークシートにまとめる。	・話されたり書かれたりした・肯定・否定・疑問文を含む文を適切に理解することができている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・・肯定・否定・疑問文の形や意味について理解する。	・肯定・否定・疑問文を含む例文を学び、暗唱する。 ・肯定・否定・疑問文を問題演習を通じて理解する。	・肯定・否定・疑問文の形や意味について理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 5 (3 時間)	現在・過去・進行形 My Family?	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・相手に依頼をする場面を設定し、ペアで協力して会話をすることができる。	・相手に依頼をする場面を設定し、助動詞を使ってワークシートにメモし、それを参考にしながらペアで伝え合う。	・相手に依頼をする場面について、ペアで協力して会話をしている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・能力・可能・意志・依頼などのトピックについて、現在・過去・進行形を用いて適切に話したり書いたりすることができる。	・能力・可能・意志・依頼などのトピックについて、現在・過去・進行形を用いて文を作る。	能力・可能・意志・依頼などのトピックについて、について、現在・過去・進行形を用いて適切に話したり書いたりすることができている。	・言語の使用場面と働きを意識した筆記テストにおいて現在・過去・進行形についての英作文を課す。
		「外国語理解の能力」			
		・話されたり書かれたりした現在・過去・進行形を含む文を適切に理解することができる。	・話されたり書かれたりした内容の要点を、ワークシートにまとめる。	・話されたり書かれたりした現在・過去・進行形を含む文を適切に理解することができている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・現在・過去・進行形の用法について理解する。	・現在・過去・進行形を含む例文を学び、暗唱する。	・現在・過去・進行形について理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 6 (3 時間)	未来表現 Pastime.	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・未来表現について具体例をペアで協力して会話をする。	・義務やしなければならないことについて、未来表現を使ってワークシートにメモし、それを参考にしながらペアで伝え合う。	・未来表現についてペアで協力して会話をしている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・許可・義務・後悔・非難などのトピックについて、未来表現を用いて適切に話したり書いたりすることができる。	・許可・義務・後悔・非難などのトピックについて、未来表現を用いて文を作る。	許可・義務・後悔・非難などのトピックについて、について、未来表現を用いて適切に話したり書いたりすることができている。	・言語の使用場面と働きを意識した筆記テストにおいて、未来表現の具体例についての英作文を課す。
		「外国語理解の能力」			
		・話されたり書かれたりした未来表現を含む文を適切に理解することができる。	・話されたり書かれたりした内容の要点を、ワークシートにまとめる。	・話されたり書かれたりした未来表現を含む文を適切に理解することができている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・未来表現の用法について理解する。	・未来表現を含む例文を学び、暗唱する。 ・未来表現の用法を問題演習を通じて理解する。	・未来表現について理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 7 (3 時間)	完了形 My Town.	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・確信や推測等についてペアで協力して会話をすることができる。	・確信や推測等について、完了形を使ってワークシートにメモし、それを参考にしながらペアで伝え合う。	・確信や推測等についてペアで協力して会話をしている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・確信・推測・可能性・推量などのトピックについて、完了形を用いて適切に話したり書いたりすることができる。	・確信・推測・可能性・推量などのトピックについて、完了形を用いて文を作る。	・確信・推測・可能性・推量などのトピックについて、完了形を用いて適切に話したり書いたりすることができている。	・言語の使用場面と働きを意識した筆記テストにおいて、確信・推測・可能性・推量などのトピックについての英作文を課す。
		「外国語理解の能力」			
		・話されたり書かれたりした完了形を含む文を適切に理解することができる。	・話されたり書かれたりした内容の要点を、ワークシートにまとめる。	・話されたり書かれたりした完了形を含む文を適切に理解することができている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・完了形の用法について理解する。	・完了形を含む例文を学び、暗唱する。 ・完了形の用法を問題演習を通じて理解する。	・完了形について理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 8 (3 時間)	助動詞① Our Teachers	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・助動詞を使ってペアで会話することができる。	・助動詞を使ってワークシートにメモし、それを参考にしながらペアで伝え合う。	・助動詞を使ってペアで協力して会話をしている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・さまざまなトピックについて助動詞を用いて適切に話したり書いたりすることができる。	・さまざまなトピックについて助動詞を用いて文を作る。	・さまざまなトピックについて助動詞を用いて適切に話したり書いたりすることができている。	・言語の使用場面と働きを意識した筆記テストにおいて、助動詞を用いてさまざまなトピックについての英作文を課す。
		「外国語理解の能力」			
		・話されたり書かれたりした助動詞を含む文を適切に理解することができる。	・話されたり書かれたりした内容の要点を、ワークシートにまとめる。	・話されたり書かれたりした助動詞を含む文を適切に理解することができている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・助動詞の用法について理解する。	・助動詞を含む例文を学び、暗唱する。 ・助動詞の用法を問題演習を通じて理解する。	・助動詞について理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 9 (3 時間)	助動詞② Visiting a Museum	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		「(人に)(ものを)与える」「(人を)～と呼ぶ」などの日常的な話題について、ペアで会話することができる。	助動詞を使った表現をワークシートにメモし、それを参考にしながらペアで伝え合う。	「(人に)(ものを)与える」「(人を)～と呼ぶ」などの日常的な話題について、助動詞を入れてペアで会話することができている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・さまざまなトピックについて助動詞を用いて適切に話したり書いたりすることができる。	・さまざまなトピックについて助動詞を用いて文を作る。	・さまざまなトピックについて助動詞を用いて適切に話したり書いたりすることができている。	・言語の使用場面と働きを意識した筆記テストにおいて、助動詞を用いて英作文を課す。
		「外国語理解の能力」			
		・話されたり書かれたりした助動詞を含む文を適切に理解することができる。	・話されたり書かれたりした内容の要点を、ワークシートにまとめる。	・話されたり書かれたりした助動詞を含む文を適切に理解することができている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・第４文型や第５文型の用法について助動詞をからめ、理解する。	・第４文型や第５文型に助動詞をからめたものを問題演習を通じて理解する。	・助動詞の様々な使い方について理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 10 (3 時間)	文型 Famous People	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・将来の夢について、ペアで協力して会話をすることができる。	・将来の夢について、不定詞を使ってワークシートにメモし、それを参考にしながらペアで伝え合う。	・将来の夢について、ペアで協力して会話をしている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・将来の夢について、さまざまな文型を用いて適切に話したり書いたりすることができる。	・将来の夢について、さまざまな文型を用いて文を作る。	・将来の夢について、さまざまな文型を用いて適切に話したり書いたりすることができている。	・言語の使用場面と働きを意識した筆記テストにおいて、将来の夢について自由英作文を課す。
		「外国語理解の能力」			
		・話されたり書かれたりしたさまざまな文型を適切に理解することができる。	・話されたり書かれたりした内容の要点を、ワークシートにまとめる。	・話されたり書かれたりしたさまざまな文型を含む文を適切に理解することができている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・さまざまな文型について理解する。 ・「励ます」表現について理解する。	・さまざまな文型を含む例文を学び、暗唱する。 ・さまざまな文型の問題演習を通じて理解する。	・さまざまな文型について理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 11 (3 時間)	受け身 Reading.	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		(本単元では設定しない)	・判断の根拠となる事柄について、受け身を使ってワークシートにメモし、それを参考にしながらペアで伝え合う。	(本単元では設定しない)	
		「外国語表現の能力」			
		・様々な受け身の用法を意識して適切に話したり書いたりすることができる。	・様々な受け身の用法を意識して文を作る。	・様々な受け身の用法を意識して適切に話したり書いたりすることができている。	・言語の使用場面と働きを意識した筆記テストにおいて、目的・結果・原因・根拠等について受け身を用いて英作文を課す。
		「外国語理解の能力」			
		・話されたり書かれたりした受け身を含む文を適切に理解することができる。	・話されたり書かれたりした内容の要点を、ワークシートにまとめる。	・話されたり書かれたりした受け身を含む文を適切に理解することができている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・受け身において時制の違う用法について理解する。	・受け身を含む例文を学び、暗唱する。 受け身のざまざまな用法を問題演習を通じて理解する。	・受け身の用法について理解している。 ・「話しかける」表現について理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 12 (3 時間)	不定詞を使う③ Studying Abroad .	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		(本単元では設定しない)	・色々な不定詞を使ってワークシートにメモし、それを参考にしながらペアで伝え合う。	(本単元では設定しない)	
		「外国語表現の能力」			
		・様々な不定詞や原形不定詞の用法を意識して適切に話したり書いたりすることができる。	・様々な不定詞の用法を意識して文を作る。	・様々な不定詞や原形不定詞の用法を意識して適切に話したり書いたりすることができている。	・言語の使用場面と働きを意識した筆記テストにおいて、使役動詞を用いて英作文を課す。
		「外国語理解の能力」			
		・話されたり書かれたりした不定詞含む文を適切に理解することができる。	・話されたり書かれたりした内容の要点を、ワークシートにまとめる。	・話されたり書かれたりした不定詞を含む文を適切に理解することができている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・使役の意味で使う不定詞、原形不定詞、不定詞(進行形・受動態・完了形)を理解する。 ・「理由をたずねる」表現について理解する。	・使役の意味で使う不定詞、原形不定詞、不定詞(進行形・受動態・完了形)を問題演習を通じて理解する。	・使役の意味で使う不定詞、原形不定詞、不定詞(進行形・受動態・完了形)を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身についているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 13 (3 時間)	不定詞② Advice	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・自分の趣味や活動に関して、級友たちに説明する。	・自分の趣味や活動に関して、動名詞を含めた表現をワークシートにメモし、それを参考にしながら級友たちに発表し、質問に応じる。	・自分の趣味や活動に関して、級友たちに発表でき、また級友たちからの質問に適切に答えることができている。	・発表の様子や質問への応答を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・趣味や活動について、動名詞を含む文を適切に話したり書いたりすることができる。	・趣味や活動に関する例文を学び、音読を通して習得する。 ・ワークシートを用いて、自分の趣味や活動に関して動名詞を含む文を完成させる。	・趣味や活動について動名詞を含む文を適切に話したり書いたりすることができている。	・音読活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・趣味や活動に関する対話を聞いたり読んだりして、情報を的確に理解することができる。	・趣味や活動に関する表現を学ぶとともに、モデル文の音声を聞き、内容をワークシートにまとめる。	・趣味や活動に関する対話を聞いたり読んだりして、情報を的確に理解している。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・高度な不定詞について理解する。 ・「承諾する・承諾しない」表現について理解する。	・高度な不定詞について問題演習を通じて理解する。 ・「承諾する・承諾しない」表現を含む例文を学び、暗唱を通じて習得する。	・高度な不定詞について理解している。 ・「承諾する・承諾しない」表現の使い方について理解している。	・定期テストの筆記テストにおいて、知識が身についているか判断する。
Lesson 14 (3 時間)	不定詞と動名詞を使い分ける Hobbies.	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		(本単元では設定しない)	・趣味に関して、動名詞不定詞の使い分けを意識してまとめた内容をワークシートにメモし、それを参考にしながらペアで伝え合う。	(本単元では設定しない)	
		「外国語表現の能力」			
		・不定詞・動名詞を適切に使い分けて文を書くことができる。	・ワークシートを用いて、不定詞・動名詞の使い分けを意識しながら、文を完成させる。	・不定詞・動名詞を適切に使い分けて文を書くことができている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・趣味に関する対話を聞いたり読んだりして、情報を的確に理解することができる。	・趣味に関する表現を学ぶとともに、対話形式のモデル文の音声を聞いて、内容をワークシートにまとめる。	・趣味に関する対話を聞いたり読んだりして、情報を的確に理解している。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・リスニングテストを実施する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・不定詞と動名詞を使い分ける。 ・「提案する」表現を理解する。	・不定詞と動名詞の使い分けを、問題演習を通じて理解する。 ・「提案する」表現を含む例文を学び、暗唱を通じて習得する。	・不定詞と動名詞を使い分けについて理解している。 ・「提案する」表現の使い方について理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身についているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 15 (3 時間)	分詞を使う My Vacation.	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・自然に関して、ペアで協力して会話をすることができる。	・自然に関して、分詞の限定用法・叙述用法を含む表現をワークシートにメモし、それを参考にしながらペアで伝え合う	・自然に関して、ペアで協力して会話をしている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・自然に関して、分詞の限定用法・叙述用法を含む文を適切に話したり書いたりすることができる。	・自然に関して、分詞の限定用法・叙述用法を含む例文を学び、音読を通して習得する。 ・ワークシートを用いて、自然に関する簡潔な説明文を完成させる	・自然に関して、分詞の限定用法・叙述用法を含む文を適切に話したり書いたりすることができている。	・音読活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・自然に関する対話を聞いたり読んだりして、情報を的確に理解することができる。	・自然に関する表現を学ぶとともに、対話形式のモデル文の音声を聞いて、内容をワークシートにまとめる。	・自然に関する対話を聞いたり読んだりして、情報を的確に理解している。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・分詞の限定用法・叙述用法について理解する。 ・「感情を表す」表現について理解する。	・分詞の限定用法・叙述用法について問題演習を通じ理解する。 ・「感情を表す」表現を含む例文を学び、暗唱を通じて習得する。	・分詞の限定用法・叙述用法について理解している。 ・「感情を表す」表現の使い方について理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身についているかを判断する。
Lesson 16 (3 時間)	比較 In a Zoo.	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		(本単元では設定しない)	・事故や災害に関して、様々な比較の用法を含む表現をワークシートにメモし、それを参考にしながらペアで伝え合う。	(本単元では設定しない)	
		「外国語表現の能力」			
		・比較の様々な表現を理解し、適切に書くことができる。	・この単元で学んだ文法を用いて、比較の様々な表現を訳すことができる。	・比較の様々な表現の用法を理解し、適切に書くことができている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・動物、動物園に関する表現を聞いたり読んだりして、情報を的確に理解することができる。	・動物、動物園に関する表現を学び、またモデル文の音声を聞いて、内容をワークシートにまとめる。	・動物、動物園に関する表現を聞いたり読んだりして、情報を的確に理解している。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・リスニングテストを実施する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・比較の用法について理解する。 ・「ほめる」表現を理解する。	・比較の用法について問題演習を通じ理解する。 ・「ほめる」表現を含む例文を学び、暗唱を通じて習得する。	・比較の用法について理解している。 ・「ほめる」表現の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身についているか判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 17 (3 時間)	比較② Our Team.	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・日常生活に関して、ペアで協力して情報を伝え合うことができる。	・日常生活に関して、高度な比較表現を含む文をワークシートにメモし、それを参考にしながらペアで情報を伝えたり尋ねたりする。	・日常生活に関して、ペアで協力して情報を伝え合うことができている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・高度な比較表現を含む文を適切に話したり、書いたりすることができる。	・高度な比較表現を含む例文を学び、音読を通して習得する。 ・高度な比較表現を含めて日常生活に関す簡潔な説明文を完成させる。	・高度な比較表現を含む文を適切に話したり、書いたりすることができている。	・インタビューテストを実施する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・日常生活に関する表現を聞いたり読んだりして、情報を的確に理解することができる。	・日常生活に関する表現を学び、またモデル文の音声を聞き、内容をワークシートにまとめる。	・日常生活に関する表現を聞いたり読んだりして、情報を的確に理解している。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・高度な比較表現について理解する。 ・「謝る」表現について理解する。	・高度な比較表現について問題演習を通じて理解する。 ・「謝る」表現を含む例文を学び、暗唱を通じて習得する。	・高度な比較表現について理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身についているかを判断する。
Lesson 18 (3 時間)	関係詞を使う① Neighbors	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		(本単元では設定しない)	・成果・業績に関して、非制限用法の関係代名詞や関係代名詞 what を含む表現をワークシートにメモし、それを参考にしながらペアで伝え合う。	(本単元では設定しない)	
		「外国語表現の能力」			
		・非制限用法の関係代名詞や関係代名詞 whatを含む文を適切に話したり書いたりする。	・非制限用法関係代名詞・関係代名詞 what を含む例文を学び、音読を通して習得する。	・非制限用法の関係代名詞や関係代名詞 what を含む文を適切に話したり書いたりことができる。	・音読テストを実施する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・成果や業績に関する対話を聞いたり読んだりして、情報を的確に理解することができる。	・成果や業績に関する対話を学び、またモデル文の音声を聞いて内容をワークシートにまとめる。	・成果や業績に関する対話を聞いたり読んだりして、情報を的確に理解している。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・リスニングテストを実施する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・非制限用法の関係代名詞と関係代名詞 whatについて理解する。 ・「隣人との会話」表現について理解する。	・この単元の文法事項を問題演習を通じて理解する。 ・「隣人との会話」表現を含む例文を学び、暗唱を通じて習得する。	・非制限用法の関係代名詞と関係代名詞 what を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身についているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 19 (3 時間)	関係詞を使う② Speeches	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・自分の興味のある都市や町に関して、級友たちにスピーチする。	・自分の興味のある都市や町に関して、関係副詞や複合関係詞を含む表現をワークシートにメモし、級友たちに発表し、質問に応じる。	・自分の興味のある都市や町に関して、級友たちに発表でき、また級友たちからの質問に適切に答えることができている。	・発表の様子や質問への応答を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・関係副詞・複合関係詞を含む文を適切に書くことができる。	・ワークシートを用いて、関係副詞・複合関係詞の用法を意識しながら、都市や町に関するまとまりのある文章を完成させる。	関係副詞・複合関係詞を含む文を適切に書くことができている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・都市や町に関する対話を聞いたり読んだりして、情報を的確に理解することができる。	・都市や町に関する表現を学び、モデル文の音声を聞き、内容をワークシートにまとめる。	・都市や町に関する対話を聞いたり読んだりして、情報を的確に理解している。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・関係副詞、複合関係詞について理解する。 ・「感想を言う」表現について理解する。	・関係副詞・複合関係詞に関して問題演習を通して理解する。 ・「感想を言う」表現を含む例文を学び、暗唱を通じて習得する。	・関係副詞、複合関係詞について理解している。 ・「感想を言う」表現の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身についているかを判断する。
Lesson 20 (3 時間)	仮定法 My Wish.	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・生活環境に関して、ペアで協力して会話をすることができる。	・仮定法を用いた表現をワークシートにメモし、それを参考にしながらペアで伝え合う。	・生活環境に関して、ペアで協力して会話をしている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		生活環境に関して、仮定法を含む文を適切に話したり書いたりすることができる。	・仮定法を含む例文を学び、音読を通して習得する。 ・ワークシートを用いて、生活環境に関して仮定法を含む簡潔な説明文を書く。	・生活環境に関して、仮定法を含む文を適切に話したり書いたりすることができている。	・音読活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・生活環境に関する対話を聞いたり読んだりして、情報を的確に理解することができる。	・生活環境に関する表現を学び、またモデル文の音声を聞いて内容をワークシートにまとめる。	・生活環境に関する対話を聞いたり読んだりして、情報を的確に理解している。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・仮定法について学んで理解する。 ・「同じだと言う」表現について理解する。	・仮定法の用法に関して問題演習を通じ理解する。 ・「if の省略」表現を含む例文を学び、暗唱を通じて習得する。	・仮定法について学んで理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身についているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 21 (3 時間)	接続詞 A Birthday Gift.	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・バースデイプレゼントに関して、ペアで協力して会話をすることができる。	・バースデイプレゼントに関して、接続詞を含む表現をワークシートにメモし、それを参考にしながらペアで伝え合う。	・バースデイプレゼントに関して、ペアで協力して会話をしている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・バースデイプレゼントに関して、最上級を含む文を適切に話したり、書いたりすることができる。	・バースデイプレゼントを含む例文を学び、音読を通して習得する。 ・ワークシートを用いて、バースデイプレゼントに関して接続詞を含む簡潔な説明文を書く。	・バースデイプレゼントに関して、接続詞を含む文を適切に話したり、書いたりすることができている。	・インタビューテストを実施する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・バースデイプレゼントに関する対話を聞いたり読んだりして、情報を的確に理解することができる。	・バースデイプレゼントに関する表現を学び、モデル文の音声を聞いて内容をワークシートにまとめる。	・バースデイプレゼントに関する対話を聞いたり読んだりして、情報を的確に理解している。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・接続詞について理解する。 ・「存在を伝える」表現について理解する。	・接続詞の用法に関して問題演習を通して理解する。 ・「存在を伝える」表現を含む例文を学び、暗唱を通じて定着させる。	・接続詞について理解している。 ・「存在を伝える」表現の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身についているかを判断する。
総復習 (3 時間)	書いた内容を読み返し，書き直そう 主に仮定法の発展的学習。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ビジネスに関して級友たちに説明する。	・ビジネスに関して、仮定法過去・仮定法過去完了を用いた表現をワークシートにメモし、級友たちに発表し、質問に応じる。	・ビジネスに関して、級友たちに発表でき、また級友たちからの質問に適切に答えることができている。	・発表や質問への応答を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・仮定法過去、仮定法過去完了の表現を含む文を適切に話したり、書いたりすることができる。	・仮定法過去・仮定法過去完了を含む例文を学び、音読を通して習得する。 ・ワークシートを用いて、仮定法過去・仮定法過去完了を含む文を完成させる。	・仮定法過去、仮定法過去完了の表現を含む文を適切に書いたり話したりすることができている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・音読テストを実施する。
		「外国語理解の能力」			
		・ビジネスに関する対話を聞いたり読んだりして、情報を的確に理解することができる。	・ビジネスに関する表現を学び、またモデル文の音声を聞き、内容をワークシートにまとめる。	・ビジネスに関する対話を聞いたり読んだりして、情報を的確に理解している。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・仮定法過去・仮定法過去完了について学んで理解する。 ・「助言を求める」表現について理解する。	・仮定法過去・仮定法過去完了について問題演習を通して理解する。 ・「助言を求める」表現を含む例文を学び、暗唱を通じて習得する。	・仮定法過去・仮定法過去完了について理解している。 ・「助言を求める」表現の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身についているかを判断する。